



Young Adult 通信は 中学生・高校生向けのお便りです。 今年度は『時間』『クール』 『お国自慢』をテーマにお届け いたします。お楽しみに!



6月末までこのテーマの 本を YA コーナーで展示 しています♪

平成29年4月発行

゚ブ゙ックman"





マメタスさん(四中)



市内中学生が描いた ポスター・イラストは YAのコーナーで展示中です ぜひご覧ください。



つねさん(七中)



図書館のヤングアダルト担当職員が いろいろなテーマで本をパッケージした、 『新春YA本の福袋』の貸出を1月に 行いました。

どんな本が入っているかは、借りてからの お楽しみ!

本との新たな出会いになったでしょうか♪



★お知らせ★

YA向けの新しい雑誌が入りました!!

[Baseball Clinic] (ベースボール・マガジン社)

[B-PASS]

(シンコーミュージック・エンタテイメント)

*YAルームと読書席の間の棚(エ-1)に ならんでいます。ぜひご覧ください!

を愛するティーン!BLT(Book Loving Teens)

YA POP Club

2016 年 7 月 24 日に第 3 回 "YA POP Club"を開催しました。詳細は前号(Young Adult 通信 vol.75)を見てください♪

YAビブリオバトル

2016 年 12 月 18 日におすすめ本を紹介しあい、どの本が一番読みたいかを決めるイベント "YA ビブリオバトル" を開催する予定でしたが、 今回は塩浜学園(小学校・中学校)と市川学園中学校の学校図書館司書の先生方3名と図書館職員による模擬バトル会となりました。 次回の開催時には、みなさんのご参加をお待ちしております♪

<紹介された本>(鬱がチャンプ本です。『』は作品のタイトルです。)

バトル中の様子

『予言の守護者』(デイヴィッド・エディングス/著 宇佐川晶子/訳 早川書房) 『ツバキ文具店』(小川糸/著 幻冬舎)

『世界でいちばん貧しい大統領からきみへ』(ホセ・ムヒカ/著 くさばよしみ/編 田口実千代/絵 汐文社)

鬱『きょうの日はさようなら』(一穂ミチ/著 集英社) ⇒裏面でも紹介している本です☆



3/28(火)に開催。当日の様子は、次号(Young Adult 通信 vol.77)に載せます! お楽し



次はあなたの参加を

編集者の ひとこと

- ボーっと過ごす時間が好きです。 II. いつも朝は時間がなくて、明日こそは早く起きよう。
- Ⅲ. 同じ 1 時間でも授業は長く、遊び時間は短い…。 Ⅳ. 10 歳若返りたい!高校生は幼稚園位になっちゃうね。







一穂ミチ/集英社 オレンジ文庫

『きょうの日はさようなら』 一穂ミチ/著 集英社

2025年の夏休み、高校2年生の明日子は、28年間眠り続けたいとこの今日子と一緒に暮らすことになる。30年前に全焼した家で、当時高校2年生だった今日子が唯一生き残り、冬眠状態で全身のやけどの治療を受け続けたそうだ。2年前に目覚め、見た目も態度も女子高生のような今日子は、自然に明日子たちと仲良くなるが、どうしようもない時間の隔たりに揺れている。30年前に途切れてしまった今日子の恋や、新たに始まった明日子一家との暮らしはどこへ向かうのか。タイトルの意味がずしりと響くラストまで、どんでん返しが続く物語。

『ミライの授業 FUTURE LECTURES』 瀧本哲史/著 講談社

ようて授業

誰にも「未来」という時間がある。2015年、京都大学客員准教授である著者は、全国の中学校を飛び回り、未来に生きる14歳の生徒たちに特別講義を届けた。その講義のタイトルは「未来をつくる5つの法則」。本書は、この特別講義のエッセンスを凝縮した一冊である。ニュートン、コペルニクス、伊能忠敬、現代では大村智など19人の偉人を登場させ、彼らから何を学ぶべきかを熱く語っている。たった一度しかない人生は、今日という日を境に変えることができるのだ。

『タイムマシン』 H. G. ウェルズ/作 金原瑞人/訳 岩波書店

ここは十九世紀のイギリス。仲間が集まって話している部屋に彼が入ってきた。タイムマシンを発明したというTT(ティーティー)だ。呼び名をタイムトラベラー「時間旅行者」の頭文字からとったTTは、タイムマシンに乗り見てきたという、数十万年後の世界の話を始めた。

そこでは、人類は地上人と地底人の異なった生物に進化していた。地上人と過ごしていたTTだったが、乗ってきたはずのタイムマシンが無くなってしまったという。TTはどうやって無事に未来から帰ってくることができたのだろうか。

『1 秒って誰が決めるの? 日時計から光格子時計まで』 安田正美/著 筑摩書房



人間の感覚器には、時間に関するものは存在しません。そこで私たちは、時計を使って時間を計ってきました。正確な時間を把握することは、昔は支配者が権力を示すために必要としました。その後の時代でも、航海術や宇宙の研究など幅広い分野に影響を及ぼしています。

この本では、日時計や砂時計から機会式時計、振り子時計、クウォーツ時計の歴史、時計技術の 最先端である原子時計の仕組みなどをイラストや例えを用いてわかりやすく説明しています。進 化、発展し続ける精度の高い時計は、GPS の分野や重力センサー、惑星探索などの応用に期待されています。